1996~1997年度RIテーマ

築け未来を 行動力と先見の眼で

青い空 緑の山と風 黄色のうねりは 人類の理想 文化を表わす。 それらが混然一体調和して ロータリーの理想に向って 昂って行く姿を示している。

カラブの蘇 "奉仕の実践 "

·行動する多摩グリー:

第293回例会報告 (11/13)

(1996年~1997年度第18回例会)

Lerining grand and a second contraction of the cont

司会

SAA委員会委員 宿院 利幸

◎点 鐘

会 長 遠藤 二郎

- ◎国歌斉唱
- ◎ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介

会 長 遠藤 二郎

檜垣 昭様 (多摩肛門科病院院長)

◎会務報告

会 長 遠藤 二郎

第7回理事会報告

① 次年度役員理事の候補者指名を指名委員会により行う こととし、委員の選出を会長、幹事一任する事を承認。 この決定を受け指名委員の指名を行います。

田中 實、赤尾 恭雄、横倉 舜三、宮本 誠 荻生田 茂雄、遠藤 二郎、吉沢 洋景各会員7名と する。指名を受けた会員はクラブ発展のためにご協力頂 きたい。

② 会員候補の承認

関連委員会の手続きを完了した候補者について審議の

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No. **293** 7-18 1996. 11. 13 発 行

# Weekly Report

結果、5名の承認1名の承認取消しを決定いたしました。

- 第2回クラブ協議会の開催について11月13日(水)京王プラザホテル(樹林) 午後6時30分 会費5,000円
- ④ 本年度活動計画、実施状況の中間報告について 各委員会委員長は10月までの実施状況および今後の予 定を取りきめ11月11日までに幹事に報告すること。
- ⑤ その他 96~97年度国際大会の対応について 国際大会参加のとりきめ役を赤尾会員にお願いした。

◎幹事報告

幹事 須藤 起雄

- ① 多摩東分区 I Mの出席については全員登録でお願いしたい。欠席の会員はもう一度検討して下さい。
- ② 和気 真菜さんよりレポートが届いておりますのでご らん下さい。

esperae

# 委 員 会 報 告

equequequequequequequequequequequequ

⊚===BOX

親睦活動委員会 藤本 吉文

遠藤二郎

田島 真由美様御入会おめでとうございます。 お客様、ようこそ。

須藤 起雄

新会員を迎えて…。

高野 範城

昨年、卓話をしていただいた藤田 良雄先生が昨日文 化功労賞をもらったので……

杉野 志保子

イニシェーションスピーチ ドキドキです。

山崎 光一

# 東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長:遠藤二郎

会報委員長:小坂

副委員長:田畑 博

委 員:大松誠二·伊藤英也·村上久

杉野志保子·山崎光一

例会場 京王プラザホテル多摩(たまつばき)

事務局: 東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

先回の夜間例会ではお誕生日、結婚記念日の日を10月 と11月を間違えまして、ゴメンネ!!

飯島 裕美

森田さんのご長男のお店に弊社の製品がついており、 ちゃんと動いていたそうです。

森田 舞子

朝の曇空がうその様に秋晴れとなり、田島様の人会式 を迎えられましたので…ニコニコ

長谷川 明宏

バースディカードありがとうございました。

本日合計 金13,000円 (累計 478,539円)

## ◎出席報告

出席委員会 橋口 洋三

会員総数 54名(出席義務免除者 1名) 出席者数 46名 欠席者数 9名 本日出席率 85.19 %

10/20 最終出席率 78.85 % (41/52)

10/30 訂正出席率 86.79 % (46/53)

欠席者 大松 誠二、伊藤 英也、伊澤 ケイ子、 小林 和夫、新海 源四郎、中山 順一郎、小泉 博 戸田 昭寿、北村 幸彦

メークアップ

根本 泰守 10/22 多摩RC 宮本 誠 11/5 多摩RC

### ◎RC雑誌

雑誌委員会 加藤 喜三郎

ロータリーの友11月号よりの感想。「心」について人間 の幸せ…心が大切だと書いてあります。

#### ◎ I M実行委員会

萩生田 茂夫

東分区だけのIMですので出席等全員参加を要望、応援 は駐車場、案内等SAAより3名お願いしたい。その他の 注意事項の報告

#### ◎ロータリーの綱領唱和

リーダー RC情報委員会 宮本 誠 ロータリーソングの次に行われました。

# ◎入会式 会員增強委員会委員長 足立 潤三郎 有限会社田鶴野 代表取締役 田島 真由美様

①入会証書授与・バッチ貸与

会長 遠藤 二郎

②会員証授与

幹事 須藤 起雄

3 「四つのテスト」授与 職業奉仕委員長 赤尾 恭雄

④所属委員会及アドバイザー指名 会長 遠藤 二郎

所属 親睦委員会、雑誌委員会

アトハイサー 須藤会員、杉野会員

⑤推薦と歓迎の言葉

田島さん入会おめでとうございます。

田島さんはこの多摩センターで、7ヶ所の店を経営 しておられます。経営されている三代目のお寿司屋さんは、地元のひとは必ず利用した事があると言っていると言えるお寿司屋さんです。

今年度会員増強の内の1名職業分類「日本料理」多 摩グリーンRCの4人目の女性会員としてきっとすば らしい女性ロータリアンになってくれると思います。 がんばって下さい。

## ⑥入会挨拶

田島 真由美

落合横町で「たず邑は」をやっております田島です。 今回は皆様には心よくお言葉をいただきましてありが とうございます。何も分かりませんが一生懸命やらせ て頂きます。これからもよろしくお願いします。



⑦歓迎ブーケ 事務局 西川さんより

## ◎イニシェーションスピーチ

(株)メデイックス 代表取締役 杉野 志保子

皆様のお仲間に入れていただきもう半年程になります。 このスピーチの番がとうとう廻って来たと言う感じで今日 はやらせて頂きます。

私は10年程前より多摩市に住いし、医療関係の義肢・補装具の製造・販売と高齢の方や障害をお持ちの方の為の福祉機器や介護用品の販売を致しております(株メデイックスの代表をしております。

生まれは横浜の伊勢崎町のはずれ小榎木町と言うところ です。父は国立療養所の事務長、母は助産婦をしておりま した。父の仕事の関係上、横浜、東京、清瀬、徳島、静岡、 横須賀と移り住み、成人して再び横浜で学校を卒業。BU Aに7年程勤め結婚しましたが、結婚後7年でしたか、丈 夫だった主人が突然「がん」で亡くなり主婦業をなくしま した。子供が2人、育てなくてはと言う分けで近くの中規 模の病院のリハビリをやる理学療養科に勤務することにな りました。この勤務の中で医療界では絶対に資格が必要あ ることを自覚し、無理をお願いして学校に通い、鍼灸、マ ッサージ師の資格を取りました。この卒業の1年前にここ からそう遠くないある特養ホームのリハビリ責任者として 転職し、同時に住いも多摩市の現住所に移り、母も一緒に 生活することになりました。その後チャンスに恵まれ多少 関わりのあった現在の仕事の義肢装具士、それ以前に興味 を持っていた言語療法士の資格を取得しました。少し特養 の話をさせていただきます。

老人ホームの中でも最重度の人が入る施設ですかから痴呆あり、寝たきりありとバラエティーに富んでおります。食堂では大きなバケツの上にザルをのせお味噌汁でも、ご飯でも、おかずでも残りものは全部そこへザァーと空けてしまうのですが自分のご飯は食べれずその残飯を食べてしまうおばあちゃん、廊下を歩きながら飾ってある観葉植物やゴミを口に入れてしまう人。おむつ交換の時いやがって介護員をけとばし足を折った人。若い女性の介護員さんに1,000円をにぎらせようとして何か感ちがいししているおじいちゃん等。楽しい方がいっぱいいらっしゃいました。病気ともにボケも最大の恐怖のひとつだと思うのですが、老人ホームの人達を見て思いますのは、ボケるならかわいらしいくボケましょうと言うことです。かわいいボケは愛されます。にくらしいボケは面倒を見てもらえません。

さてこの特養ですが色々と問題があります私自身も納得がゆかず以前から関りのあった現在の会社の前身である義 
肢装具会社に移りました。ここでなぜ私の様な者が今の会 
社の代表を務めているのかと言いますと私の前任者は人格 
・技能は申し分ない人でしたが、経営業務には不向きと役 
員会で認定され私の意図するところではありませんが、代 
表を引き受けざるをえない状況であったわけです。私自身 
としましては、今までに係わってくれた社員や私を支えて 
下さった皆様に対する思いからだけで引き受けたというの

が真実のところです。

そこで前の会社をそのまま引き継ぐことは社会的にも自 分自身にも抵抗があった為、現在のメディックスを設立し ました。

義肢装具の会社と申し上げましても、すぐに理解していただけるのは医療人を除いてめったにございませんが、葬 儀屋さんと間違えられたりします。

ここで少し業務の概要を説明します。私共の会社は義肢・装具部と介護用品部がございまして義肢・装具部では主たるお客様である病気や怪我で麻痺やいたみのある方々には装具を、手足の欠損した方々には義肢(義足・義手)を病医院や施設を通して提供させていただいております。

皆様に最も身近にご理解いただけますのがコルセットや サポータと言われるものです。これらのものは個々の症状 や体型が異なる為全て手作りで専門的な技術や医学的知識 を必要とするものです。

採型・採寸・製作・装着といった事を行う専門職を義肢 装具士と申しまして最近ではProsTHETisTANDORTHOTIST を略してP.0と呼ばれております。アルバムでご覧いた だいてます様に自分に合わせてた色々な装具がございます が、注文をいただいてからお納めるまで長くて2週間通常 1週間ですが、トンテンカンと叩いたり、切ったりの職人 さんの様な仕事をしております。

製品につきましては後でスライドをご覧いただこうと 思っております。最後に趣味と呼べる様なものではないの ですが私の好きなことを申します。

読書。乱読もいいところで活字を目にしていればいいと 言った浅い読み方ばかりですが最近おもしろかったのは船 戸与一の「かくも短き眠り」です。

他にお花、生花ということだけではなく見るのも育てる のも大好きですが入会式にいただいたブームをあがってし まって忘れてしまいました。

あとは旅行です。おいしいものボーとしていることなど 色々です。今の所ストレス解消に一番いいものは庭いじり です

最後に義肢装具につきましてはあまりお得意になっていただかない方が良いのですが、介護品では田畑さんや津守さんの手前までご利用いただけたらと思います。本日はどうもありがとうございました。

(今回の担当 田 畑)